

日赤通り

VOL 39
Jan.

発行：福島赤十字病院
H28. 1.30



<http://www.fukushima-med-jrc.jp>

福島赤十字病院 〒960-8530 福島市入江町11-31 ☎(024)534-6101

基本理念

「みなさまに信頼され親しまれる福島赤十字病院」

基本方針

「患者さま中心の医療」

患者さまの人権と意思を尊重、説明と同意に基づいた患者さま中心の医療に努めます。

「良質な医療の提供」

医療技術の向上および施設の充実を図り、良質な医療の提供に努めます。

「地域医療機関との連携」

より良い医療を提供するために、地域医療機関との連携に努めます。

「救急医療の充実」

救急患者さまには常時対応し、救急医療の充実に努めます。

「災害時の救護活動」

国の内外を問わず、災害時の救護活動に努めます。

「経営の健全化」

良質な医療活動遂行のため、経営の健全化に努めます。

【特集】脳神経外科

頭にメスを入れない、負担の少ない脳卒中手術「脳血管内治療」



脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)は時間との闘いです。
突然の激しい頭痛、手足や顔の麻痺、言語障害などが出た場合、すぐに救急車を要請してください。
当院では救急隊と直通のホットラインを開設し、迅速な救急治療にあたっています。
また、脳卒中センターを設置し、県北地域では最も多く※の脳卒中の患者さんを受け入れています。(※平成25年度実績)

脳卒中の治療には、薬物による治療のほか、開頭手術と血管内治療があります。
当院には脳血管内治療専門医がおり、血管内治療が可能です。
画一的な治療ではなく、お一人お一人に最も適した「テーラーメイド的治療」の提供に心がけています。

左から 渡部洋一、鈴木恭一、市川 剛、伊藤裕平
(院長) (第1脳神経外科部長) (第2脳神経外科部長) (研修医)

[特集]脳神経外科

頭にメスを入れない脳卒中手術 「脳血管内治療」

当院でいち早くセンター化された「脳卒中センター」は平成18年に開設し、今年で10年目を迎えます。救急隊と当院の脳神経外科医をつなぐ専用の直通電話（ホットライン）があり、24時間365日対応しております。脳卒中の専門医療について、脳血管内治療専門医である第2脳神経外科部長の市川 剛医師がお話します。

脳卒中はどのような病気？

脳卒中は、脳の血管が詰まったり（脳梗塞）、出血したり（脳出血）、血管の瘤が破裂したり（くも膜下出血）する疾患で、国内での死因の第4位を占めています。命が助かったとしても、意識障害や麻痺などの重い障害が残ることがあります。脳卒中でも発症初期（発症から数時間以内）に治療が開始出来れば社会復帰が可能な場合もあります。

頭にメスを入れずに済む、脳血管内治療

脳血管内治療は、脳の病気に対して開頭（頭にメスを入れること）することなく、血管の中からカテーテルと呼ばれる細い管等を用いて行う手術法です。一般的な開頭による手術に比べ侵襲が少ないこと、開頭手術での治療が困難な脳の中心部分でも周辺の脳への影響を与えずに到達が可能であること、全身麻酔で行われることもありますが局所麻酔でも可能であり、全身麻酔の危険の高い高齢の方や、心肺機能の悪い方にも治療を行うことができるといった特徴があります。血管の中から治療を行うため、脳卒中の治療に有効な方法です。

疾患によって治療法は異なります

脳梗塞では、発症4.5時間以内であればt-PA（組織型プラスミノゲン・アクチベーター）を点滴する血栓溶解療法が推奨されています。しかし太い主要な血管が閉塞した場合には、そ

の効果が不十分で重い障害が残ったり、命に関わる場合があります。最近は脳血管内治療の機器の発達により、t-PAが使えない方やt-PAで効果の無い方に血管内治療を行うことにより、後遺症が軽減でき、救命できる可能性が高くなることが報告されています。しかしながら県内の脳血管内治療専門医は少なく、治療のできる病院は限られています。そのため当院では他院からの転送も受け入れています。

開頭手術と脳血管内治療のどちらにも対応できる強み

くも膜下出血は、一度発症すると約1/3の方が死亡してしまい、助かったとしても重い障害が残ったりする怖い病気です。その原因の8割以上が脳動脈瘤の破裂です。これまで脳動脈瘤の治療には開頭術が行われていましたが、徐々に血管内治療が普及してきました。血管内治療により、これまでの開頭術では治療できなかったり、困難であった脳動脈瘤も治療できるようになっています。一方、動脈瘤の部位や形状によっては開頭術の方が安全な場合があります。当院では患者様の状態や脳動脈瘤の部位・形状によって、血管内治療と開頭手術のいずれが良いか検討し、より適切な治療を提供できるようにしています。

脳卒中は、できるだけ早期に治療を開始することが重要です。突然の手足の麻痺、言語障害、強い頭痛など脳卒中が疑われる症状の場合には、様子を見ずにすぐ救急要請して下さい。

病院出来事カレンダー



6月19日(金) 災害時等の医療救護活動に従事する救護員の任命式を行い、77名が任命されました



7月4日(土) 第2回新病院建設住民説明会を開催しました【裏表紙に関連記事】



7月31日(金) 日本病院会様より甲状腺超音波測定機器を寄贈いただきました

開頭手術だけでなく、
血管内治療などの
さまざまな方法から、
最も適した治療法を
選択できるというのが
当院の大きな特徴です。

脳卒中センターで提供している専門診療

- 1) 発症4.5時間以内の超急性期脳梗塞に対するt-PAを用いた経静脈的血栓溶解療法
- 2) 急性期脳梗塞に対する血管内治療(血栓溶解・破砕術・機械的血栓除去術)
- 3) くも膜下出血に対する開頭手術と血管内手術(より適切な治療法を施行します)
- 4) 内頸動脈狭窄症に対する血管内手術(ステント留置術)
- 5) 脳内出血に対する内視鏡的血腫除去術
- 6) 手術を安全に行うための各種モニタリング(蛍光脳血管撮影)

詳しくは当院ホームページ「脳卒中センター」の
バナーをクリック！



第2 脳神経外科部長

市川 剛 (いちかわ・つよし)

日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本脳神経血管内治療学会専門医
日本 DMAT 隊員



7月31日(金) わらじまつりダンスソーダナイトに参加
しました!



9月3日(休) 中学生ドリームアップ事業として、市内の中学2
年生が病院の仕事を体験しました



9月29日(火)~30日(水) 郡山で行われた日本赤十字社第1
ブロック合同災害救護訓練に参加しました

新たに3名の認定看護師が誕生しました！



認定看護師とは？

特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を提供することを目的に、1996年から認定制度が始まりました。専門分野で6ヶ月以上の研修の後、日本看護協会の認定審査に合格すると認定看護師となります。



認定看護師のバッジ

左から八木沼看護師、渡邊看護師、鈴木看護師

救急看護認定看護師
わたなべ
渡邊あゆみ

突然の病気やケガで、病院に行こうか？救急車を呼ぼうかと、誰もが1度は困ったり不安になった経験があると思います。救急看護認定看護師は、皆様が安心した生活を送れるよう、質の高い救急看護の提供に努めて参ります。また「日赤病院に来て良かった」と皆様に言っていただけるよう、チーム医療を支え、より良い救急医療を目指したいと思います。院外においては、心臓突然死の予防や防災に関する教育・相談など、地域のために貢献できればと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

集中ケア認定看護師
すずき やすひで
鈴木 安英

集中ケア認定看護師は、ICUなどで集中的な治療を必要とする患者様に対し、病態の変化を予測し、重症化を回避するための援助を行います。同時に入院する前の状態と同様、または最小限の障害となるよう早期からリハビリテーションを実施し、元気に自宅に帰れるようサポートしていきます。1日でも早く患者様が元気に退院されるよう、各病棟、各メディカルスタッフと協力し、援助していきます。

摂食・嚥下障害看護認定看護師
やぎぬまゆうこ
八木沼裕子

摂食嚥下障害とは「食べる」「飲みこむ」ことに障害がある状態のことをいいます。そういった障害のある方でも食の楽しみを奪われないことがないように、専門的な知識と技術をもってサポートしていきます。うまく噛むことができない、食べ物が口に残る、飲み込むとむせる…などの症状がある方の『おいしい』『うれしい』という言葉と笑顔を増やせるような活動をしていきたいと思っております。

上記3分野に加え、
当院では合計7分野の
認定看護師が活動して
おります。

- *皮膚・排泄ケア
- *がん化学療法看護
- *緩和ケア看護
- *慢性呼吸器疾患看護

感染制御実践看護師も誕生しました！

「感染制御実践看護師」とは、厚生労働省の感染防止対策加算1の施設基準として認められ、感染管理を行う（専従）看護師です。対象は患者さんを含めて来院される方々、病院職員すべてに渡ります。主な活動には、感染防止対策を中心とした感染研修、各種相談の対応、院内ラウンドなどがあります。それらの活動を通して院内の感染防止に努めてまいります。



みうら あい
三浦 愛

病院出来事カレンダー



11月14日(土) 第3回福島赤十字病院ふれあいまつりを開催しました！【裏表紙に関連記事】



11月25日(水) 福島医大放射線健康管理学講座 大津留教授による市民健康講座「放射線と甲状腺」開催



12月10日(木) 太陽学園・おおなみ学園によるクリスマスハンドベルコンサートを開催しました♪

第13回福島赤十字病院地域連携懇話会を開催しました

平成27年11月18日(水)
於：ホテル辰巳屋

地域の医療機関とより良い医療連携をはかるために毎年行われており、総勢175名の参加となりました。今年は福島県立医科大学疫学講座主任教授 大平哲也先生より笑い和生活習慣病についてご講演いただきました。笑いの減少と認知機能の低下には有意な関連がみられることや、生活習慣病やストレスに対して笑いの効果が顕著であること、そして笑いあふれる人生を送るための秘訣は「楽しいことがあるから笑うのではなく、笑っているから楽しい」とお話しいただきました。後半は参加者全員で「笑いヨガ」を体験、周囲の人と声を出して笑い合い、楽しくあつという間の1時間でした。

第2部は懇親会で、それぞれ活発な意見交換が行われました。当院の医師・認定看護師の自己紹介や、最近開業された先生方のご紹介もあり、3時間に及ぶ会は無事終了いたしました。これからも当院は地域医療支援病院として、地域の医療機関との連携をいっそう強化し、良質な医療の提供に努めてまいります。



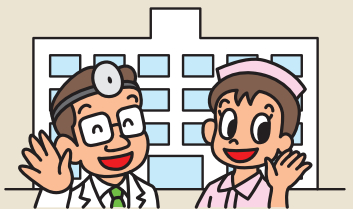
講師の大平哲也先生



みなさんとっても素敵な笑顔!!

メモ：地域医療支援病院とは？

一次医療を担う「かかりつけ医」を支援し、入院、救急医療など地域医療の中核を担う病院のことです。当院では原則として紹介状を持参しての受診をお願いしています。紹介状のない初診患者さま（当院はじめての方、当院を6ヶ月以上受診されていない方）には、初診時の特別料金として3,240円（小児科の場合は2,160円）をいただいております。また、当院での治療が一段落し状態が安定されている患者さまにはかかりつけ医を紹介させていただいておりますのでご理解とご協力をお願いします。



内閣府の「福祉避難所ワーキンググループ」に参加しました

精神保健福祉士 菅野 直樹

特別な配慮を要する高齢者や障がい者などが被災時に身を寄せる場所として「福祉避難所」があります。しかし、東日本大震災時には準備が整っておらず、その設置や運営に大きな課題を残したため、内閣府はワーキンググループを設け日本赤十字社を事務局として検討を始めています。私は福祉専門職チームの一員として県内の被災・避難者支援に携わってきた経過を日赤医学会総会で毎年報告しており、この度、本社からの要請で9月2日に開催された初回ワーキンググループに陪席させていただきました。当日は京都大学・教授の矢守克也先生を座長として12名の委員が全国各地から参集され、福祉避難所の概念やその対象整理、運用的課題や訓練定着化の検討など多岐に亘って活発に意見が交わされました。被災時の要配慮者（いわゆる災害弱者）への支援はとても重要な論点です。災害救護は赤十字の社会的使命の一つですので、今後も被災・避難者支援を継続していくと共に、福祉的な災害救護活動の体制構築に寄与していきたいと思っております。

福島赤十字病院 登録医師・医療機関のご紹介

*医療連携にご協力いただいている医療機関を順次ご紹介いたします。

阿部循環器科内科クリニック

■院長 阿部 之彦 先生

阿部先生からのメッセージ

今までの経験を生かし地域の皆様に貢献したいと考えております。専門は心臓病(狭心症、心筋梗塞、心臓弁膜症、心筋症、不整脈、心不全など)ですが、高血圧、糖尿病、高脂血症(高コレステロール血症、高中性脂肪血症)、肺炎・気管支炎・気管支喘息・慢性閉塞性肺疾患(COPD)、睡眠時無呼吸症候群など多くの患者様を診療させていただきます。スマホ、パソコンで、阿部循環器科、と御検索ください。



〈診療科〉 内科・呼吸器科・循環器科・
糖尿病内科

〈住所〉 〒960-0112
福島市南矢野日字上戸内10番地の5

〈電話〉 024-573-9939

〈ホームページ〉 <http://abeclinic.web.fc2.com/>

〈休診日〉 水曜・土曜午後 日曜・祝祭日

〈往診診療〉 無

〈訪問診療〉 無

| | 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----|-------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 8:00~11:30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 午後 | 13:30~17:00 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | × |

いがらし内科・消化器内科クリニック

■院長 五十嵐 哲 先生

五十嵐先生からのメッセージ

当院は平成26年6月に開院いたしました。一般内科・消化器内科・呼吸器内科・リウマチ内科を中心に診療しています。経鼻内視鏡検査も可能です。

土曜日でも午後6時まで診療しています。

地域連携を通じ、地域医療に貢献できるよう診療してまいります。



〈診療科〉 内科・消化器内科・呼吸器内科・
リウマチ科

〈住所〉 〒960-0231
福島市飯坂町平野字道下9-7

〈電話〉 024-597-8690

〈休診日〉 水曜 日曜・祝祭日

〈往診診療〉 無

〈訪問診療〉 応相談

| | 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----|-------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 8:30~12:00 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 午後 | 14:00~18:00 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × |

大木内科医院

■院長 大木 厚 先生

大木先生からのメッセージ

糖尿病を中心に診察しております。一般内科、プライマリーケアも診察しています。

診療の考え方は対話を中心とし、一緒に考え、患者さんにとって最適となりメリットになることを目的としております。



〈診療科〉 内科・糖尿病内科

〈住所〉 〒960-0605
伊達市保原町字元町4

〈電話〉 024-575-3343

〈ホームページ〉 <http://www.ookinaika.com/>

〈休診日〉 木曜 日曜・祝祭日

〈訪問診療〉 無

| | 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----|-------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 9:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × |
| 午後 | 13:30~18:00 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ● | × |

*土曜日午後の診療は13:30~17:00

新任医師紹介

内科・消化器内科



かの ゆきこ
菅野 有紀子

出身大学

福島県立医科大学
平成13年卒業

認定医・専門医

日本内科学会認定専門医
日本肝臓学会認定専門医
日本リウマチ学会認定専門医
日本消化器病学会認定専門医
日本消化器内視鏡学会認定専門医

メッセージ

生まれ育った地元の病院で勤務できることをとても嬉しく思っています。少しでも地域医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。

内科・消化器内科



ふじた まさし
藤田 将史

出身大学

福島県立医科大学
平成23年卒業

所属学会

日本内科学会
日本消化器病学会
日本消化器内視鏡学会

メッセージ

医師1年目に研修医としてお世話になり、この度再び勤務する機会をいただきました。大変嬉しく思っています。全力で頑張りますのでよろしくお願いいたします。

お手軽クッキング

～とりつくね～

洋食の定番であるハンバーグも美味しいですが、鶏ひき肉を使ったヘルシーなとりつくねはいかがですか？

鶏肉は高たんぱく低脂肪で必須アミノ酸のバランスも良く、消化吸収率が高いのも特徴です。鶏肉に含まれる必須アミノ酸の一つであるメチオニンは肝機能を高めたり、うつ症状を改善する効果があります。

たれも、とろみの付いた優しい味です。ぜひ、お試しください♪



栄養課
調理師 島倉 蘭
栄養士 野地 満里絵



作り方

- 1 玉ねぎは細かいみじん切りにしておきます。
- 2 鶏ひき肉、食塩、パン粉、卵、片栗粉、とろろはボウルに入れ粘りが出るまでよくこねます。
- 3 みじん切りにしておいた玉ねぎを入れ、さらによくこね、焼くまで冷蔵庫で寝かせておきます。
- 4 付け合せのなすは斜め半月切り、ピーマンは細切りにし、サラダ油を敷いたフライパンで炒め、塩こしょうで味付けします。
- 5 つくねは1人分ずつ丸め、フライパンで表面に焼き色が付くまで焼きます。
- 6 たれの材料を合わせてとろろがつくまで火にかけ、たれを作っておきます。
- 7 万能ねぎは小口切りにします。
- 8 器に付け合せ、つくねを盛り付け、たれをかけ、万能ねぎを飾って出来上がりです！

料理ワンポイント

- とろろを加えることでふわふわ軟らかいつくねになります。
- 冷蔵庫で寝かせることで味がなじみ、焼いたときに縮みにくくなります。

材料（4人分）

| | |
|-------------|-------------|
| 鶏ひき肉…… 240g | 〔たれ〕 |
| 食塩…………… 少々 | めんつゆ…… 30ml |
| 玉ねぎ…… 1/2ヶ | 水…………… 90ml |
| パン粉…… 大さじ3 | 片栗粉…… 小さじ2 |
| 卵…………… 小さじ1 | |
| 片栗粉…… 大さじ1 | 〔付け合せ〕 |
| とろろ…… 大さじ1 | なす…………… 2個 |
| | ピーマン……… 3個 |
| 万能ねぎ……… 適量 | サラダ油……… 適量 |
| | 塩こしょう…… 少々 |

- 1人分の栄養価：149kcal
- たんぱく質13.5g ● 脂質5.3g
- 食物繊維0.5g ● 塩分1.0g

患者さまの声

本館1階ホールボディカウンター室前の掲示板に、最新のご意見を掲示しております。以前にお寄せいただいたご意見につきましては、掲示板下のカウンターに綴られたファイルが置いてありますのでこちらをご覧ください。

ご意見箱設置のお知らせ

「皆さまの声」をお聞かせください

当院では、各病棟および本館1階ホールボディカウンター室前掲示板にご意見箱を設置しております。皆さまから寄せいただきました貴重なご意見は、充分検討し今後のサービス向上に役立てていきたいと考えております。ご意見・ご要望がございましたらお聞かせいただければ幸いです。

造成工事・周辺道路等工事が始まりました

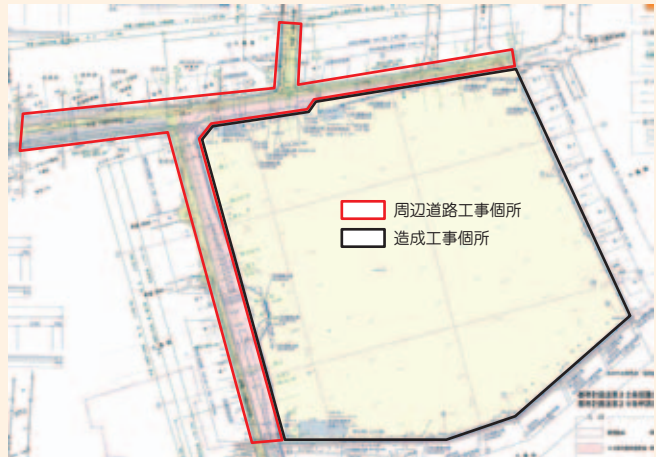
新病院建設に係る造成工事・道路拡幅工事が下記のとおり行われます。
 周辺のみなさまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

工事期間

造成工事：平成28年1月8日
 ～4月28日8:00～17:00
 (予定)

周辺道路工事：平成28年3月28日
 ～7月30日9:00～16:00
 (予定)

※原則として、日曜・祝日は休工です。
 現在、水道(福島市水道局)及びガス(福島ガス株)
 工事が実施されています。
 (平成27年11月下旬～平成28年2月下旬予定)



第3回 福島赤十字病院 ふれあいまつり



たくさんのご来場、
 誠にありがとうございました!



平成27年11月14日(土)当院外来フロアにて開催しました。
 当日はあいにくの雨模様となりましたが、なんと昨年の3
 倍以上となる605名の方にご来場いただきました!「見て・
 ふれて・体験できる!」をテーマに、腹部エコー体験や健
 康チェックコーナー、健康講演会“レッツ・ロコモチャレ
 ンジ!”、救護服・ナース服での記念撮影、電気メス体験、
 アロマハンドマッサージ、塩分1gのとん汁試食、DMAT
 カー展示、AED体験、バルーンアートなどなど、日頃の
 感謝を込めまして、もりだくさんの内容となりました。各
 ブースとも大盛況で、大変嬉しい反響をいただきました。
 ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました!!

9月より開設しました!

福島赤十字病院公式 facebook

スタッフの日常や院内風景など、よりリアルな
 情報を発信中です!ぜひぜひご覧ください!



フェイスブックをお使いの方は、ぜひ
 いいね! お待ちしております!



患者さまの権利

福島赤十字病院は患者さま
 の次の権利を尊重します。

- 一 最善にして公平な医療を受ける権利
- 二 個人の尊厳が守られる権利
- 三 個人のプライバシーが守られる権利
- 四 診療上必要な情報を得、説明を受ける権利
- 五 自らの意思に基づき医療行為を選択する権利

患者さまへのお願い

福島赤十字病院は患者さまに次の事項を守っていただきます。

- 一 適切な診療を受けるために、ご自身の健康状態、病歴などの情報を正確に医療スタッフに提供してください。
- 二 診療内容は納得いくまで説明を受け、自ら理解した上で検査・治療を受けてください。
- 三 すべての患者さまが適切な医療を受けられるよう、病院の規則や職員の指示に従ってください。

発行
 編集

福島市入江町十一三
 千九六〇一八五三〇

福島赤十字病院
 〇二四一五三四一六一〇一

印刷 陽光社印刷株